

第 2 回検討事項「犯罪被害者に負担の少ない支給の在り方」 に関する論点表

1 犯罪被害給付制度上の方策について

(1) 現物給付の導入について

犯罪被害直後から犯罪被害者が医療費を支払うことなく治療を受けられるようにすること（現物給付）についてはどうか。

【考慮事項】

- 犯罪被害給付制度上の制約
- 医療機関の負担

(2) その他の負担軽減方策について

現物給付の導入以外に犯罪被害者の負担を軽減する給付方法はないか。

【考慮事項】

- 仮給付が行われている事案
- 迅速化の限界、仮給付の額（割合）の柔軟化

2 犯罪被害給付制度以外の制度の利用について

医療費の一時負担を軽減するため、犯罪被害給付制度以外の既存の制度の利用を更に図るべきではないか。

【考慮事項】

- 利用可能な制度の存在
- 利用に当たっての課題（制度の不知）